

衆議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会ニュース

平成 25. 5. 29 第 183 回国会第 3 号

5 月 29 日（水）、第 3 回の委員会が開かれました。

1 若林外務大臣政務官から就任の挨拶が行われました。

2 沖縄及び北方問題に関する件

- ・山本国務大臣（沖縄及び北方対策担当）、岸田外務大臣、伊達内閣府副大臣、江渡防衛副大臣、島尻内閣府大臣政務官及び政府参考人に対して質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

佐藤英道君（公明）

- ・北方四島交流事業（ビザなし交流）の見直しが進められているが、その検討状況について伺いたい。
- ・本年 4 月に行われた日露首脳会談の成果及び次官級協議に向けた具体的指示について伺いたい。
- ・世界自然遺産である知床と同じ生態系を持つ北方四島についても、日露共同でユネスコに推薦してはどうか。

生方幸夫君（民主）

- ・日露平和条約は、北方領土が返還されてから締結するのか、或いは、返還の見通しが立った状況で先行して締結するのか、政府の方針を伺いたい。
- ・米軍施設・区域統合計画においても普天間飛行場の移設と嘉手納飛行場以南の返還は、切り離されていると認識して良いのか。
- ・使用されていない米軍施設・区域の返還交渉を我が国政府は、積極的に行うべきではないか。

百瀬智之君（維新）

- ・沖縄県沖に嘉手納基地所属の F15 戦闘機が墜落する事故が昨日起ったが、政府としての対応を伺いたい。
- ・韓国、ドイツなど米軍の駐留する諸外国と比較しても日米地位協定は不平等な内容であると考えているが、日米地位協定の改定に取り組むつもりはあるのか伺いたい。
- ・米軍基地返還後の跡地利用により、雇用率の上昇や所得の向上などの経済的効果をもたらされている事実を踏まえると、米軍基地は沖縄経済に対する阻害要因であると考えられないか。

阪口直人君（維新）

- ・陸上自衛隊の与那国島配備に関する政府の現状認識につ

いて伺いたい。

- ・与那国島南方海域の海底地形について、政府が自然の産物であるか人工的な遺跡であるかの調査を行い、同地を保存する又は観光資源として利用する考えを持っているのか伺いたい。
- ・外国資本による自衛隊施設周辺の土地の取得が進んでいる問題について、政府が土地の所有者等の実態を把握しているのか伺いたい。

赤嶺政賢君（共産）

- ・SACO 最終報告においてキャンプ桑江は、平成 19 年度末までの返還で日米両政府は合意していた。しかし、4 月に発表された統合計画では「2025 年度（平成 37 年度）又はその後」となっており合意違反ではないのか。
- ・地元自治体は、白比川の洪水対策事業を行うにあたり、米軍から施設の移設費として 5 億円を要求されているため、工事を進められない状況にある。この現状に対する政府の認識を伺いたい。
- ・米軍から白比川沿岸区域が返還されるのを待たず洪水対策工事を行えるようにすべきだと考えるが、政府の認識を伺いたい。

杉本かずみ君（みんな）

- ・北方四島交流事業（ビザなし交流）の歴史と意義について伺いたい。
- ・ロシアによる四島の開発状況について、クリル社会経済発展計画の内容及び同計画のためにこれまで計上された予算額について伺いたい。
- ・平成元年に政府が「我が国国民の北方領土入域問題について」の閣議了解を行った経緯について伺いたい。

國 場 幸之助君（自民）

- ・沖縄戦戦没者の遺骨収集事業は、沖縄振興特別措置法の期限である平成 33 年度までに政府の責任において完了すべきではないか。
- ・自然環境の保護、慢性的な交通渋滞の緩和等のため、鉄軌道の復活は沖縄県の切望するところであり、整備に向けた政府の見解を伺いたい。
- ・那覇空港拡張工事は、沖縄県の地理的優位性を活かした経済発展を考える上で重要であると考えますが、平成 26 年度以降の財源確保と建設に向けた政府の決意を伺いたい。

比 嘉 奈津美君（自民）

- ・沖縄科学技術大学院大学が取り組んでいる医療分野における最先端の研究活動について伺いたい。
- ・長寿・医療分野における産官学連携による取組の状況について伺いたい。
- ・離島及びへき地における医療確保のため、同地に勤務する医師に対する生活環境整備が必要と考えるが、政府の見解を伺いたい。

武 部 新君（自民）

- ・本年 4 月に行われた日露首脳会談の成果及び今後のロシアとの交渉に対する岸田外務大臣の意気込みを伺いたい。
- ・北方領土問題について、特に若い世代に理解を深めてもらうために政府が考えている方策があれば伺いたい。